



町議会9月定例会

## 町議会 9月定例会

# 平成17年度各会計決算など 18議案を議決

第14回町議会定例会が、9月4日(月)から13日(水)までの10日間の日程で開かれました。今定例会では、平成17年度の各会計の歳入・歳出決算の審査が行われたほか、総額1億3,914万円の一般会計補正予算など18議案が原案どおり議決されました。今月号では、議決された主な内容についてお知らせいたします。

## 町長あいさつ(要旨)

我が国経済は、民間企業の業績の伸び、求人増加傾向などにより緩やかな回復の動きがみられる一方、地方財政においては、「三位一体」改革の結果、地方財政計画の規模は年々縮小し、地方交付税などの減少で、各自治体の財源不足は深刻な事態となっております。

このような財政環境の中で、町では、国・県の動向を見ながら、第二次行財政改革大綱に基づき、経費全般について可能な限り節減

事業の執行状況について報告いたします。

スマートインターチェンジ設置事業は、国土交通省に設置要請書を提出し、関係機関との検討・協議を重ねてきたところであります。

現在、社会実験の採択に向けた実施計画書を作成中であり、これから設置に向け申請協議を進めて参ります。

また、町内工業団地未分譲地2区画への企業誘致を積極的に行いました。その結果、東部工業団地には、(有)東北資源が、南部第一工業団地には、(株)會田金型製作所が、それぞれ土地売買契約を締結いたしました。

今回の企業進出で既存の工業団地は完売となりました。

そのほか、保健福祉事業などについても積極的に取り組んで参ります。

## 一般会計の補正予算の総額は、 1億3,914万円

一般会計の補正予算の総額は、1億3,914万円となりました。

補正予算の主なものは、スマートインターチェンジ(高速道路のサービスエリア、パーキングエリアなどに設置されているETC専用のインターチェンジ)へのアクセス道路整備事業費に、4,690万円、設置調査事業費に800万円などとなっております。

また、医療制度の改正により国民健康保険条例の一部が改正されました。これは、少

## 平成17年度の各会計決算を認定

今定例会では、平成17年度の一般会計ほか各特別会計並びに上水道事業会計の11会計で決算が認定されました。各会計の決算額は右表のとおりです。

主なものとしては、一般会計が、4億7,911万円、国民健康保険特別会計が、10億8,571万円、介護保険特別会計が、5億872万円、上水道事業会計を除く各会計の総額は、76億1,198万円となりました。

なお、決算の内容については来月号でお知らせいたします。

## 平成17年度 各会計決算状況

(単位：万円)

会計区分	歳入	歳出(B)
一般会計	418,629	407,911
国民健康保険特別会計	116,240	108,571
老人保健特別会計	109,949	109,949
介護保険特別会計	52,342	50,872
土地取得事業特別会計	5,645	5,642
工業団地事業特別会計	22,081	21,662
鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計	2,326	2,212
公共下水道事業特別会計	47,158	46,995
農業集落排水事業特別会計	6,299	6,283
育英資金貸付費特別会計	1,195	1,101
合計	781,864	761,198

上水道事業会計		
収益的収支	23,614	22,156
資本的収支	2,025	11,752

## 人事

## 新教育長に 佐藤節雄さん(岡ノ内)

平成6年10月から町の教育長を務められた斎田一男さんが、9月30日をもって任期満了となり退任されました。

9月町議会定例会において、新たに教育委員会委員に選任されたのは、佐藤節雄さん(56歳・岡ノ内)で任期は4年になります。

また、10月1日(日)午前9時から町公民館において臨時教育委員会が開かれ、全員一致で佐藤節雄さんが教育長に選任されました。

## 退任のあいさつ



前教育長  
斎田 一男さん

関係職員の率先した協力と、多くの皆様の積極的なご支援、ご協力によりまして、任期を全うすることができました。心から感謝と御礼を申し上げます。

この間、第50回ふくしま国体の開催や、図書館・町民プールの開館に関わることができました。

また、児童生徒の活躍で大きな感動も頂きました。

今、教育改革という大きなうねりの中で、恵まれた社会環境の中での教育のあり方が模索されていますが、今後は、「一隅を照らす」気持ちで、地域活動に参加させていただきたいと願っております。

鏡石町の教育が、なお一層進展することを心から祈念し、退任のあいさつといたします。

## 就任のあいさつ



教育長  
佐藤 節雄さん

このたび教育委員会教育長に任命されました。

これまでの商工会及び商工会連合会での32年間の職業経験を生かし、職に尽くしたい所存ではありますが、誠に重責であり、身の引き締まる思いが致しております。

教育から文化、スポーツまで幅広い分野にわたる教育行政を総合的に展開していく上で、今後、教育委員会の重要性は一層高まるものと考えております。

時代に対応した諸課題につきましても、関係機関との連携を図りながら、全力で取り組む所存でございます。

どうぞ皆様のご指導とご協力を心からお願い申し上げます。